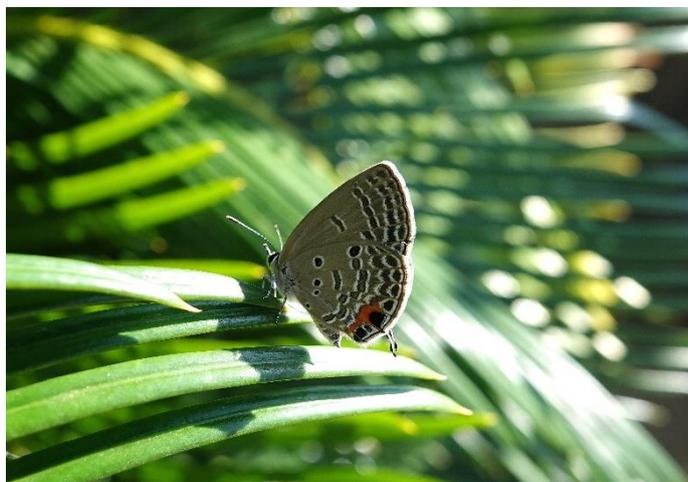


和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
クロマダラソテツシジミ	シジミチョウ科	ソテツ執着型のシジミ	△	△	X	ソテツ廻り



川崎市 10月2日(2024年) 中野島 食樹のソテツの葉上にとまる



川崎市 10月2日(2024年) 中野島 ソテツ周辺 メスの半開翅



川崎市 10月15日(2021年)

多摩川土手(久地)  
斜面のヨメナで吸蜜

成虫発生時期(月) 川崎周辺											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
食草 ○ 食樹						発生回数/年			越冬形態		
ソテツ						2? 暖地では周年			川崎周辺では越冬 例はなさそう		

個人的には川崎周辺では2021年10月に突如として、住んでいるマンションの植込みで吸蜜する姿を見て驚いたが、300mほどのところにソテツが植えられていてそれが発生木であった。

同年、多摩川周辺の他所でも発生していたが、2022年は見かけず、2023年は発生、2024年も発生と散発的ではあるが発生頻度が増えてきているようだ。

一方、ソテツの新芽を瞬く内に食い尽くしてしまうので、害虫扱いされている面もある。南方系の美しいシジミチョウであるが、食樹のソテツが公園、庭を初めとしてあちこちに植えられるようになったのが散発的、飛び火的な発生の原因とみられる。



川崎市 10月15日 (2021年) 多摩川土手 (久地) 斜面で開翅する♀



川崎市 10月15日 (2021年) 多摩川土手 (久地) 斜面のヨメナで吸蜜する♂



川崎市 10月2日(2024年) 中野島 メスの飛翔



川崎市 10月2日(2024年) ソテツの新芽に産卵する♀